【職員のつぶやき/コロナ禍の正月】

令和 3 年のスタートはコロナ禍に追い打ちをかけるような大雪に見舞われました。むつみ荘職員一同、施設における何気ない日常を維持し、季節感を感じて頂けるよう努力しております。
今回は、そんな日々の様子の一場面をご紹介させていただきます。

〇正月飾り

今年の門松は、ボランティアの高橋様より作成して頂きました。

〇餅つき

鏡餅にして飾りました。

〇元日の食事風景

今年のお屠蘇は回し飲みしません。朱塗りの盃もありますが、プラスチックのカップを使いました。

〇正月遊び

書初め、かるた、福笑いと様々な活動を行いました。

○賽の神

この日は天候に恵まれ、皆さんで
無病息災を祈願しました。

○新年会行事

新年会のメインは獅子舞です。

○繭玉飾り

さいごに・・・とある利用者の方から「最高の正月だね」とお声を頂きました。コロナ禍でも、大雪でも、良い正月を迎えられたことに安心しつつ、今年一年、改めて利用者の方の生活を守りたいと思う言葉でした。